

【体操競技】

1 参加規程

(1) 団体

各県1チームとする。県大会で優勝した学校・地域クラブ活動を県代表とする。
チームは最大4名と補欠2名をもって編成する。(最低構成人数は3名)

(2) 個人

県大会における個人総合成績上位4名が出場権を得る。
4名の中に団体チームの選手がいる場合、繰り上げとなる。
団体チームがない場合は、個人8名までの出場を認める。

2 競技規則

- (1) 日本体操協会制定男子採点規則当該年度版中学男子適用規則を採用する。
- (2) 日本体操協会制定女子採点規則当該年度版変更規則I・女子体操競技情報最新版を採用する。
- (3) 申込後、選手変更がある場合は、「変更届」を専門部長会で大会本部に提出する。
- (4) 競技種目

(男子) ● ゆか (広さ: 12m平方 時間: 自由演技~75秒)

● あん馬 (高さ: 115cm)

● 跳馬 (高さ: 125cm 1助走1演技)

● 鉄棒 (高さ: 275cm)

(女子) ● 跳馬 (高さ: 125cm 3助走2演技)

● 段違い平行棒 (高さ: 上棒 255cm、下棒 175cm<20cmマット>)

● 平均台 (高さ: 125cm<20cmマット> 長さ5m 幅10cm 時間~90秒)

● ゆか (広さ: 12m平方 時間: ~90秒)

3 競技方法

団体総合

男子=3種目(ゆか、跳馬、鉄棒)の自由演技の各種目のベスト3の合計とする。

女子=3種目(跳馬、平均台、ゆか)の自由演技の各種目ベスト3の合計とする。

個人総合

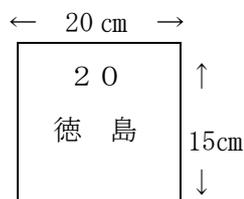
男子=4種目(ゆか、あん馬、跳馬、鉄棒)の自由演技 計4種目の合計とする。

女子=4種目(跳馬、段違い平行棒、平均台、ゆか)の自由演技 計4種目の合計とする。

4 その他

- (1) 男女各 3 名の審判を各県から帯同する。
- (2) 服装は、体操競技にふさわしいユニフォームを着用すること。
 - 審判の服装 男：上…白 下…グレー（スラックス）
女：上…白 下…紺（スカート、スラックス）
 - 監督・外部指導者(コーチ)・テクニカルアドバイザーは、短パン厳禁。
- (3) 団体チームの演技順序は、種目毎にオーダー表により行う。
- (4) 演技内容は、危険性のないようチームで責任を持つ。
- (5) 背番号を必ずつけること。
 大きさ：たて 15 cm よこ 20 cm
 男 子：白地に黒文字 女 子：白地に赤文字

| 背番号 県名 | 団 体 | | 個 人 |
|-----------|-------|-------|---------------|
| | 正選手 | 補 欠 | 県大会下位のものからつける |
| 香 川 | 10～13 | 14～15 | 16 ～ 19 |
| 徳 島 | 20～23 | 24～25 | 26 ～ 29 |
| 高 知 | 30～33 | 34～35 | 36 ～ 39 |
| 愛 媛 | 40～43 | 44～45 | 46 ～ 49 |



- (6) 演技は、団体→個人の順に行う。
- (7) フロアには、選手・監督（チームリーダー）及び各校 1 名のコーチ（コーチ証表示）かテクニカルアドバイザーが入ってよい。
- (8) 演技前のアップ時間
 女子：1 人跳馬 2 本、平均台・ゆか 30 秒、段違い平行棒 50 秒以内とする。
 男子：1 人跳馬 2 本。1 人 30 秒とする。
- (9) 女子個人出場の選手には、1 名の音楽係をつけてよい。
- (10) 競技規則に従い、ピタリマットを入れる。ピタリマットがない場合は、普通のセーフティーマットの使用も可とする。
- (11) 会場により、器械の規格、高さ、マットの厚さ等、完全には対応できない場合がある。
- (12) 「遵守事項 2024」に準ずる。